

## 1 活動名

# 「宿泊学習に向けて準備をしよう」

## 2 対象

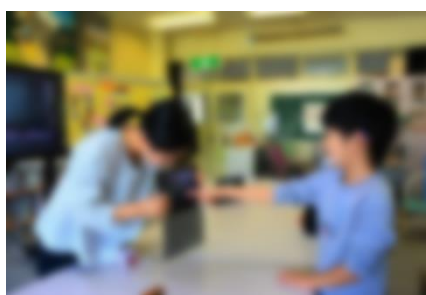
小学部5・6年生

## 3 内容と取組の様子

・本校と分校が合同で行う宿泊学習の事前学習や係決めを Google classroom と Google Meet を使って行いました。

### 【学習の流れ】

- ・休み時間中に Googleclassroom から、Google Meet に接続。(T1の様子やパワーポイントを映すタブレットと、お互いの児童の様子を映すタブレットの計2台を準備。)
- ・全体で宿泊先や今後の流れについて事前学習を行いました。
- ・2班に分かれ、班ごとにタブレット1台を見ながら係決めを行うことができました。



## 4 使用したツール(システム・アプリ・ソフト・教材等)

- ・ Googleclassroom
- ・ GoogleMeet
- ・ 電子黒板/デジタルサイネージ

## 5 おすすめポイント

- ・ Google classroom を活用することで、本校と宿泊学習の授業をこれまでよりも多く実施することができました。同じ時間を共有できることで、児童の宿泊学習への意欲が高まる。
- ・ タブレットを複数用意することで、班（グループ）活動ができる。
- ・ リモートでの交流が身近になったことで、休み時間に短時間の交流が可能になる。
- ・ 休み時間の交流では、図工の作品や教室の様子、学校の外の様子をお互いに紹介をすることもでき、コミュニケーション能力の育成につながる。

## 6 さらに工夫したいこと

- ・ タブレットから離れて話したり、発音が曖昧だったりすると、補聴器や人工内耳を使用する児童にとって相手の声が聞き取りにくい状況が生まれた。スピーカーを用意する、話すときのルールを決めるといった準備をしていきたい。
- ・ 映像が途切れたり、画面がフリーズしたりして、手話が読み取りにくくなり、交流がスムーズに行えないということもあった。リモートの特徴を児童に伝え、相手の様子を見ながら話ができるように指導していきたい。
- ・ 普段の学習や幼稚部同士の、リモート交流の可能性を探っていきたい。